

安心で健康な百寿者生活をj目指して

京丹後

長寿研究報告会

京都府立医科大学と京丹後市は、丹後地域の65歳以上の方を対象に健康診断を行い、健康長寿の秘けつを探る疫学調査「京丹後長寿コホート研究」を昨年8月から実施しています。また、今回の研究は、文部科学省・科学技術振興機構のセンター・オブ・イノベーションプログラムの一環として、青森県の弘前大学とも協同で実施しています。実際の健康診断は弥栄病院で行っており、これまで健康診断を受診された方は約120名となりました。このたび、これまでの調査研究を基に中間報告会を開催しますので多数ご参加ください。

参加費無料




※事前申し込みは不要です。



※コホート研究(コホートケンキュウ)
特定の地域や集団に属する方々を対象に、長期間にわたってその方々の健康状態と生活習慣や環境の状態など様々な要因との関係を調査する研究をいいます。

プログラム

1部 開会 司会進行：鳥居 さゆ希

13:00~13:20	開会挨拶	京都府丹後広域振興局長(知事代理) 西村 紀寛 京丹後市長 三崎 政直 京都府立医科大学学長 竹中 洋 京丹後市立弥栄病院長 小田 洋平
13:20~13:40	【基調講演1】 弘前大学 COI について： 青森県の短命県返上活動	弘前大学 COI 拠点長 研究統括 (RL) 特任教授 中路 重之 
13:40~14:00	【基調講演2】 京丹後長寿研究が導く明るい日本の未来	京都府立医科大学 (SRL) 循環器内科 教授 的場 聖明 
14:00~14:20	【基調講演3】 腸内フローラからみた京丹後長寿の秘密	京都府立医科大学 消化器内科 准教授 内藤 裕二 

休憩 5分

2部 総合司会 的場 聖明

14:25~15:25	パネルディスカッション 京丹後長寿コホート研究~ご協力いただき100例達成~ 高齢者が安心して経済活動できる街づくり 長寿研究への参画をめざして フレイルとは何か：健康寿命を延ばす取組み 【討議】 安心して健康な百寿者生活に必要な鍵は？	(パネルー) 京都府立医科大学 循環器内科 併任助教 足立 淳郎 精神機能病態学 教授 成本 迅 歯科口腔科学 講師 山本 俊郎 総合医療・医学教育学 教授 山脇 正永
15:25~15:30	まとめと今後の展開 閉会挨拶	京都府立医科大学 (SRL) 循環器内科 教授 的場 聖明

日時

4月22日日

13:00~15:30

※12時30分 受付開始

場所

京丹後市
峰山総合福祉センター2階
コミュニティホール

- ★展示コーナー (京丹後市健康推進課)
介護予防体操(丹後のびのび体操)についてパネル展示をします。
- ★大腸がんクイズラリーコーナー (12:30~13:00)
参加賞として大腸がん撲滅メモ帳を差し上げます。【先着100名】

